

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	防犯活動啓発事業	コード	01-04-03-01	担当課係	市民課
事業実施期間	平成17年度～		担当者	土山 美英	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	安全で安心して暮らせるまちづくり			
	小項目	地域防犯			
	施策	防犯意識の高揚及び情報の提供			

事業について	
目的	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域社会の犯罪抑止機能の向上を図る。
対象（誰のために）	幼児から高齢者まですべての市民
内容	防犯パトロール、防犯啓発活動、広報びぜんやホームページによる犯罪情報提供

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など（単位）	回数など（単位）	回数など（単位）
防犯啓発活動実施	4回		
防犯パトロール	4回		
犯罪情報提供	26回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	0	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,003	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	1,003	一般財源等	1,003	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0

結果指標①	結果指標名	防犯啓発活動実施	
	結果指標量	4	
	単位	回	
	対前年比	—	0.00%
結果指標②	結果指標名	防犯パトロール	
	結果指標量	4	
	単位	回	
	対前年比	—	0.00%

結果指標①	事業費	300,900	円		
	単位当たりコスト①	75,225	円		
	結果指標名	防犯パトロール			
	結果指標量	4			
結果指標②	事業費	401,200	円		
	単位当たりコスト②	100,300	円		

事業の成果	17年度		
成果指標名	市が実施する防犯パトロールの強化	式又は説明	地域防犯パトロールを支援するため、市としても防犯パトロールの回数を増やす。
成果指標量	4		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	36	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価		課題認識	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：	犯罪増加等の社会情勢及び市民、関係団体からの要望もあり、必要な事業である。
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	地域団体の活動、市民ボランティア活動と協力連携しながら、計画的に防犯パトロール等を強化することにより、コスト削減を図る。
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	市として防犯パトロールを強化することにより、ボランティア団体等の参画を促し、市内広域に活動を推進する。
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標と留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	地域の安全は地域で守るとの意識の高揚が、安全安心まちづくりには大切であり、市が率先して啓発活動、防犯パトロールを実施することにより、より一層の意識の高揚を図り、犯罪抑止に努める。	評価区分 <A~E> <b>C</b>
------	---	---------------------------

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	5	結果指標量②	15
目標値 成果指標量	15		

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	防犯パトロールの回数増	平成18年度～	コスト削減及び犯罪抑止	